

第 26 回研究大会

開催日時	2018年10月20日(土) 午前の部:11:00-11:45 午後の部:13:00-17:00
会場	慶應義塾大学 三田キャンパス (〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45) 東館8F 大会議室 https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html
交通	・田町駅(JR 山手線/JR 京浜東北線)徒歩 8 分 ・三田駅(都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線)徒歩 7 分 ・赤羽橋駅(都営地下鉄大江戸線)徒歩 8 分
会費	学会員: 2018年度の年会費(2,000円)を未納の方は当日徴収させていただきます。 *未納会費がある場合はその分も含めてお支払い願います。 非会員: 第26回研究大会参加費として2,000円を、当日徴収させていただきます。
問い合わせ先	学会事務局(一般財団法人 安全保障貿易情報センター内) 03-3593-1146 保坂/小野

プログラム

11:00~11:45 午前の部 自由論題セッション		
内容	報告者	司会/討論者
欧州連合(EU)の武器輸出規制の現状と課題 —紛争地域への輸出に関する原因の考察—	佐藤 隆信氏 (早稲田大学大学院)	鈴木 一人氏 (北海道大学)
11:45~12:40 昼食休憩		
12:40-13:00 第14回 総会 (会員のみ)		
13:00~15:00 午後の部 テーマセッション パート1 ＜技術流出に焦点を当てた投資規制に関して＞		
内容	報告者	司会兼討論者
技術保護の対価 —米国の投資規制と安全保障—	齊藤 孝祐氏 (横浜国大)	高野 順一氏 (日本輸出管理研究所)
欧州の対内投資規制の動向	砺波 亜希氏 (筑波大学)	
「投資規制にかかる我が国の対応」	西村 秀隆氏 (経済産業省)	
15:10~17:00 午後の部 テーマセッション パート2 ＜エマージングテクノロジーの管理＞		
内容	報告者	司会兼討論者
米国輸出管理とエマージングテクノロジー —商務省での扱い—	小野 純子氏 (CISTEC)	佐藤 丙午氏 (拓殖大学)
各国の軍事イノベーションと自律システムの開発:「第3相殺戦略」を見据えた新興技術の研究開発動向	富川 英生氏 (防衛研究所 主任研究官)	
我が国の安心・安全技術について —元防衛技官の私的見解—	渡辺 秀明氏 (元防衛装備庁長官、政策研究 大学院大学客員研究員)	

報告タイトルは予告なく変更することがあります。ご了承ください。

アクセス

交通:

- ・田町駅(JR 山手線/JR 京浜東北線)徒歩 8 分
- ・三田駅(都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線)徒歩 7 分
- ・赤羽橋駅(都営地下鉄大江戸線)徒歩 8 分



会場:

